



東京都立

八王子南特別支援学校 学校だより

令和7年7月10日発行 第4号

八王子市鎌水2-8-8-1

電話 042-675-8373

発行者 校長 濱辺 清

一日一日を大切に

校長 濱辺 清

例年より雨が少ない6月を終え7月になりました。これから夏本番を迎えるにあたり、これまで以上に暑さ対策や体調管理が必要となりそうです。

2年生の多くの生徒が初めての現場実習を終えました。多くの成果があり、課題も見つけることができたことと思います。次回の現場実習に向け、自身の課題を一つでも克服できるよう挑戦してほしいと思います。

南アフリカの元大統領であり、指導者として長い間、自由と平等のために戦い続けたネルソン・マンデラ氏は、『毎日を新しい挑戦ととらえ、それを楽しもう。』と訴えています。この言葉から、日々新たな気持ちで、自分らしく挑戦することが大切であることに気付かされます。今回2年生が経験した現場実習でも、毎日の積み重ねがとても重要であると学んだ生徒も多かったと思います。一日一日を大切に過ごしてまいりましょう。

1年生の皆さんも、来年の今ごろは、先輩たちと同じように現場実習を経験することになります。実習では、日々の生活が非常に大切になります。毎日の練習の積み重ねが、必ず本番に役立ちます。

これから夏季休業期間になります。この夏、何か一つ、継続して取り組めるものに挑戦をしてみてください。

9月に一歩成長した皆さんと会えるのを楽しみにしています。

【総合防災訓練を終えて】

実施内容	日	時刻	主な訓練内容	実施場所
	20日	9:05	避難訓練 煙ハウス体験、消火器体験	玄関前
		10:00	消防署講話	体育館
		10:30	避難所設営訓練	会議室
			○寝床作り班(普通科1年生)	3F多目的室
			○食糧班(普通科2年生)	1F101・104 教室
			○救護班(職能開発科1年生)	1F103 教室
			○マンホールトイレ設置班(職能開発科2年生)	体育館
12:45		昼食(カレー)	体育館	
13:35	防災講話 防災クイズ	体育館		
15:20	まとめ	まとめ		

6月20日(金)に学校において、総合防災訓練を実施しました。どの生徒も実際の震災を想定しながら、各種活動に対して真剣に取り組む姿が見られました。両科の生徒たちが互いに協力をして食事の準備、段ボールベッドを作成、トリアージ体験、三角巾講習、AED講習、担架講習、マンホールトイレの設置、荷物運搬するなど、防災講話で講師の先生方から教えていただいた「自助・共助」を体現でき、有意義な学習を実施することができました。訓練で体験し、学んだ内容を卒業後の家庭生活や社会生活にぜひ活かしてほしいと思います。



【夏休みを迎えるにあたって】

夏休みに入る前には、有意義な休みになるように、計画を立てましょう。そして、規則正しい生活を心がけ、計画にそって、時間を有効に使うようにしてください。また、普段はなかなかできない家庭の仕事の手伝いを家族の一員として積極的に行うことも大切です。また、7・8月は、1年で最も高温多湿の時期です。適切なエアコン使用、水分補給など、熱中症対策に留意してください。夏休み中の健康管理に気をつけ、9月1日(月)に皆さんと元気な姿で会えることを楽しみにしています。